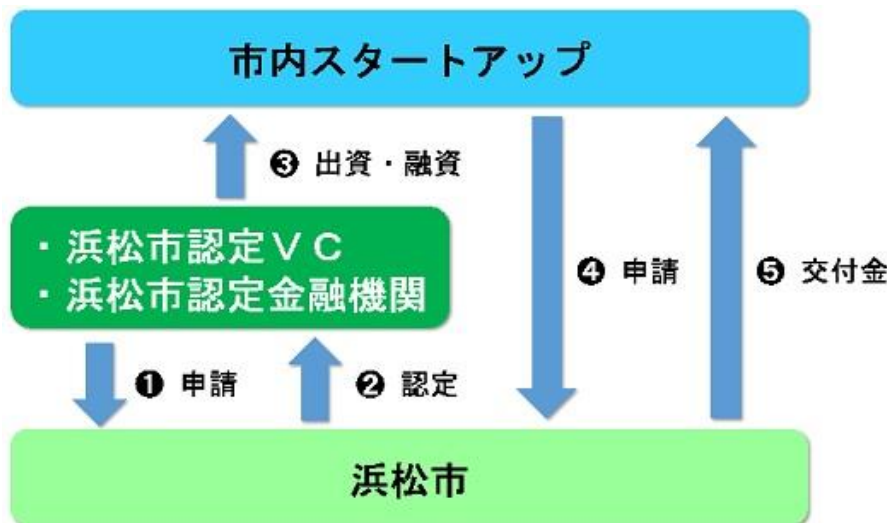


持続可能な農業へ新たな試み！ 春華堂、世界初の商業利用第一号として 商業ロボット受粉ファームの導入を決定



有限会社春華堂(本社：静岡県浜松市、代表取締役社長：山崎貴裕、以下「春華堂」)は、イチゴの完全自動栽培ソリューションであるHarvestX株式会社(本社：東京都文京区、代表取締役社長：市川友貴、以下「HarvestX」)が開発した「植物の管理」「授粉」を自動化しイチゴの安定生産を実現する、商業用ロボット受粉ファームを世界初の商業利用第一号として導入します。浜松は素晴らしい産業の集積地ですが、その技術力をもっと農業の分野にも活かしてほしいと考える春華堂は零細の農家が新たな技術にトライするのではなく、地域に根差す「地域企業」が率先して支援していく必要があるという思いから導入を決定しました。また、子供たちには未来のいちご農園として、AIとロボットが調和する環境にも優しい革新的なファームとして、採れたてのいちごを使ったスイーツづくりが親子で体験できる企画も検討していきます。今はまだ親しみの無い「ロボット受粉ファーム」ですが、10年後、20年後には当たり前の技術になっているかもしれません。日本が抱える労働人口問題や食料自給率問題の解決の光明になるべく、そして他の作物にも応用が出来るようイチゴともにデータの採取も行ってまいります。24年12月20日を引き渡しの予定日とし、25年4月より稼働。収穫を開始します。



浜松市ファンドサポート概要

浜松市では、市が認定するベンチャーキャピタル及び金融機関による出資等資金調達の活性化を通じて市内スタートアップの成長を図る「ファンドサポート事業」を実施しています。本事業では、急成長を目指す浜松市内のスタートアップが必要とする資金を、豊富な経験と確かな見識を有する認定VC及び認定金融機関からの資金調達と協調して支援するとともに、スタートアップの経営基盤の強化や財務管理体制の整備についても併せて支援します。

・ URL : <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamact/support/fund-support.html> 3

イチゴ自動栽培ソリューション「HarvestX」について

「HarvestX」は、植物工場でのイチゴの生産過程において、「植物の管理」「授粉」の自動化を行い安定生産を実現するソリューションで、2025年には「収穫」の機能追加を予定しています。独自開発により最適化されたロボット・栽培ラック・栽培レシピの組み合わせとAIによる授粉・モニタリング自動化で、安定生産と生産コストの削減を実現し、持続可能な生産システムとして世界規模での展開を目指します。

授粉ロボット「XV3」の概要

「XV3」は、イチゴ自動栽培ソリューション「HarvestX」の中心となるロボットです。ロボティクスによる高精度な授粉とセンシング技術による環境制御によりどのような地域・環境でもイチゴ生産が可能となりました。ロボットは、植物工場内を自動で走行する「XV3 Cart」と、データ収集用のセンサーや作業用ロボットアームを搭載した「XV3 Unit」の2つで構成され、植物工場事業者様のニーズに合わせて容易に機能拡張・変更できる設計にしています。また、イチゴ以外の果菜類への応用を想定し、将来的な機能のアップデートに対応しています。ハードウェアを大規模に変えることなく植物工場内のロボットを進化させて自動化を進めることが可能です。

HarvestX株式会社について

HarvestX株式会社は、植物工場におけるイチゴなど授粉を必要とする果菜類の完全自動栽培を目指す東京大学発スタートアップです。ロボティクスやAIを専門とするメンバーによって2018年に大学でスタートしたHarvestXは、「植物工場では授粉が必要な果実の生産が難しい」という課題にフォーカスして研究を進め、世界で初めて、ロボットによるイチゴの授粉に成功しました。「未来の世代に、豊かな食を。」をミッションに掲げるHarvestXは、ロボティクスやAI技術を活用し、持続可能な農業の実現のためのソリューションを開発・提供して参ります。

- 会社名：HarvestX株式会社 (HarvestX Inc.)
- 代表者：市川友貴
- 所在地：東京都文京区本郷7丁目3-1 東京大学 南研究棟アントレプレナーラボ 216
- 事業内容：農業機器の開発、それを活用したソリューションパッケージの販売
- 設立年月日：2020年8月
- URL：<https://harvestx.jp>
- 採用情報：<https://harvestx.notion.site/HarvestX-7c5d64ca93c64739be4095a194cb5cfd>

浜松いわた信用金庫について

ともに昭和25（1950）年創立の浜松信用金庫と磐田信用金庫が、2019年1月に合併し誕生した信用金庫です。金融サービスの提供に留まらず、地域に根差した「課題解決企業」として、ファイナンスを軸としたコンサルティング、ソリューションの提供などにも積極的に取り組んでいます。魅力あふれる持続可能な地域経済・社会の実現のため、地域の皆さまと“共に走る”金融機関として、今後も地域経済の発展に貢献し続けます。

- URL：<https://hamamatsu-iwata.jp/>

有限会社春華堂について

有限会社春華堂は、1887年（明治20年）の創業。地元静岡県浜松市に根付く和菓子屋として、2024年で137周年を迎えます。1961年に誕生し60年以上の歴史を持つ浜名湖名産「うなぎパイ」をはじめ、今も変わらず厳選された素材と職人の手わざにこだわったお菓子づくりを続けています。2005年にはうなぎパイの工場見学ができる「うなぎパイファクトリー」を、2014年には子供の“食育”と“職育”をテーマとした「浜北スイーツ・コミュニティ niceo(ニコエ)」を開業させ、2021年4月からは本社機能を持つ複合施設「SWEETS BANK（スイーツバンク）」を浜松の新たな観光名所として運営しています。春華堂は「温故創新」を経営理念として掲げ、職人の手わざにこだわり、ものづくりの精神を大切にしながら、「探求を止めず進化し続ける菓子屋」として、これまでもこれからも取り組んでいきます。

会社概要

会社名	: 有限会社 春華堂
所在地	: 静岡県浜松市中央区神田町553
代表取締役	: 山崎 貴裕
設立	: 1949年12月
事業内容	: 菓子製造・販売
公式サイト	: https://www.shunkado.co.jp/



〈本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先〉

有限会社春華堂 広報室：高山・大塚（月～金 9:00～17:00）

【電話】053-586-6767 【FAX】053-585-7789 【e-mail】press@shunkado.co.jp

会見開催概要

日時	2024年11月8日（金） 15:00～16:30 （14：30受付開始）	
場所	Co-startup Space & Community FUSE 静岡県浜松市中央区鍛冶町100-1ザザシティ浜松中央館 B1F JR浜松駅・遠鉄新浜松駅から徒歩5分	
プログラム	浜松ファームについて	浜松市 市長 中野祐介 様 浜松いわた信用金庫 理事長 高柳裕久 様 HarvestX株式会社 代表取締役 市川友貴
	HarvestX製品導入発表	有限会社春華堂 代表取締役 山崎貴裕 様
	イチゴスイーツ試食会	
	フォトセッション	

会見終了後、希望者の方は全登壇者と共に浜松ファーム視察会へご案内いたします。

浜松ファーム視察会 開催概要

日時	会見終了後 16:00頃～ ご案内を予定しています。
場所	HarvestX 浜松ファーム 静岡県浜松市中区鍛冶町1-2 かじ町プラザ 3F
視察時 注意事項	ご希望者が多い場合は複数グループに分けて視察いただく可能性がございます。 施設までの移動は徒歩になる予定です。

参加申し込み方法

下記URLよりお申込み登録をお願いいたします。

[Google Formによる申し込み](#)はこちら

■ 申し込み締め切り：11月5日（火）